高校英語　単元別演習ドリル

助 動 詞

可能・許可 ／ 義務・必要 ／ 推量 ／ 発展表現

目次

文法のまとめ …… 1

A SET A　基礎 …… 4

解答・解説 …… 7

B SET B　標準 …… 8

解答・解説 …… 11

C SET C　応用 …… 12

解答・解説 …… 15

1　可能・許可を表す助動詞　　can / could / may / be able to

can ― 「～できる」（可能）

否定文は can の後ろに not（cannot / can't）。疑問文は can を主語の前に出す。
be able to ～ も「～することができる」を表し、can と同意。未来や完了形では be able to を使う。

・Tom can speak French, but Aya cannot speak it.
　（トムはフランス語を話すことができますが、アヤは話すことができません。）

・He will be able to swim soon.
　（彼はすぐに泳げるようになるでしょう。）

can / may ― 「～してもよい」（許可）・「～してくれませんか」（依頼）

許可： Can I ～? / May I ～?　（May I ～? の方がていねい。Could I ～? も可）
依頼： Can you ～? / Could you ～?　（Could you ～? の方がていねい）
May you ～. は目上の人には使わない。

・May I use this dictionary?
　（この辞書を使ってもよいですか。）

・Could you open the door?
　（ドアを開けていただけますか。）

2　義務・必要を表す助動詞　must / have to / should / had better

must / have to ― 「～しなければならない」

must には過去形がないので、過去は had to で代用する。未来は will have to。
have to は「規則など外的な要因があるとき」に使うことが多い。
否定形の意味の違いに注意： must not「～してはいけない（禁止）」／ don't have to「～しなくてもよい（不必要）」
「～しなくてもよい」は need not ～ / don't need to ～ でも表せる。

・I must go now. = I have to go now.
（私はもう行かなければなりません。）

・You must not swim here.
（ここで泳いではいけません。）

・You don't have to wait for me.
（私を待たなくてもよいですよ。）

should / ought to / had better ― 「～すべきだ」「～したほうがよい」

should ～「～すべきだ」（＝ ought to ～。否定は ought not to ～）
had better ～「～したほうがよい」（否定は had better not ～）。強い忠告・警告のニュアンスがあり、目上の人には使わない。

・You should study math harder.
（あなたはもっと一生懸命に数学を勉強すべきです。）

・You had better not say anything about it.
（あなたはそれについて何も言わないほうがよいです。）

3　推量・可能性を表す助動詞　確信の度合いで使い分ける

確信の度合いによる使い分け

【可能性が低い】 may / might「～かもしれない」　can / could「～する可能性がある、～しうる」
※ 過去形（might / could）の方が、より可能性の低い推量を表す。
【可能性が高い】 must「～に違いない」　⇔　can't「～であるはずがない」
should / ought to「（当然）～のはずだ」　will / would「（たぶん）～だろう」（would の方が可能性が低い）

・Car accidents may happen to any driver.
（自動車事故はどんな運転手にも起こりえます。）

・Jim must be tired from work.
（ジムは仕事で疲れているに違いありません。）

・He can't be serious about it.
（彼がそれについて真剣なはずがありません。）

発展 ― would / used to / need / 助動詞 + have + 過去分詞

would not ～「どうしても～しようとしなかった」（過去の拒絶）／ would often ～「よく～したものだ」（過去の習慣的動作）
used to ～（a）過去の習慣「（よく）～したものだ」（b）過去の状態「以前は～だった」。現在と対比する。
need（助動詞）「～する必要がある」。否定文・疑問文のみで用い、現在形しかない。need not ～ = don't have to ～
would rather ～（than …）「（…よりも）むしろ～したい」
助動詞 + have + 過去分詞： must have done「～したに違いない」／ can't have done「～したはずがない」／
should have done「～すべきだったのに」／ may have done「～したかもしれない」

・He wouldn't listen to me.
（彼はどうしても私の言うことを聞こうとしませんでした。）

・I used to go to the beach every day.
（私は以前は毎日ビーチに行ったものです。）

・You should have told me the truth.
（あなたは私に真実を話すべきだったのに。）

SET A　基礎　　空所補充・適語選択

1 次の日本文に合うように、＿＿＿＿ に適切な語を書きなさい。

Lv.1 (1) トムはいくつかの漢字を読むことができます。
Tom ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ some kanji.

Lv.1 (2) 私はもう行かなければなりません。
I ＿＿＿＿ go now.

Lv.1 (3) テレビをつけてもよいですか。
＿＿＿＿ ＿＿＿＿ turn on the TV?

Lv.2 (4) 駅までの道を教えてくれませんか。
＿＿＿＿ ＿＿＿＿ me the way to the station?

Lv.2 (5) あなたは急いだほうがよい。
You ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ hurry up.

Lv.2 (6) 私を待たなくてもよいですよ。
You ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ wait for me.

Lv.2 (7) 病院内ではスマートフォンを使ってはいけません。
You ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ use your smartphone in the hospital.

Lv.2 (8) タカシはもっと野菜を食べるべきです。
Takashi ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ eat more vegetables.

Lv.2 (9) 私は子どものころ、よく祖父母に手紙を書いたものでした。
I ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ write to my grandparents when I was a child.

2　（　　）内から最も適切な語句を選び、○で囲みなさい。

Lv.1 (1) Anything (must / should / may) be useful to you.

Lv.1 (2) You (must / may / can) not swim here. It is dangerous.

Lv.1 (3) (Shall / Can / May) you tell me the time?

Lv.2 (4) Mr. Tanaka (will / may / can) be at the cafeteria on the third floor.

Lv.2 (5) Jim (mustn't / can't / won't) be here because he is on a business trip.

Lv.2 (6) The bus (should / ought / can't) arrive soon.

Lv.2 (7) You (don't ought to / don't need to / need not to) speak English here.

3　各組の英文がほぼ同じ意味を表すように、＿＿＿＿ に適切な語を書きなさい。

Lv.1 (1) Tom can calculate very fast.
Tom ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ calculate very fast.

Lv.2 (2) You should prepare for the test.
You ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ prepare for the test.

Lv.2 (3) I don't have to answer the question.
I ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ answer the question.

Lv.2 (4) It is easy for Jim to read German.
Jim ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ read German easily.

4　（　　）内の語を並べかえ、正しい英文にしなさい。

Lv.1 (1) あなたはもっと一生懸命に数学を勉強すべきです。
(math / you / study / should) harder.

_____ harder.

Lv.2 (2) 私たちは何かをする前によく考えなければなりません。
We (to / before / think / carefully / have) we do something.

_____ we do something.

Lv.2 (3) エミはすぐに英語が話せるようになるでしょう。
(be / Emi / to / will / English / able / speak) soon.

_____ soon.

Lv.2 (4) あなたは私を待たなくてもよいですよ。
(wait / don't / for / have / you / to) me.

_____ me.

5　次の英文を日本文にしなさい。

Lv.1 (1) John can swim very fast.

〔　　〕

Lv.1 (2) You must read this book.

〔　　〕

Lv.2 (3) We should keep our town clean.

〔　　〕

Lv.2 (4) Mr. Sato need not attend the meeting.

〔　　〕

SET A　解答・解説　　基礎

1

(1) can read
(2) must
(3) May I（Can I）
(4) Can you（Could you）
(5) had better
(6) don't have to
(7) must not
(8) should（ought to）
(9) would often

▶ (3) 許可を求める May I 〜? / Can I 〜?。(6)「〜しなくてもよい」は don't have to 〜。(9) 過去の習慣は would often

2

(1) may
(2) must
(3) Can
(4) will
(5) can't
(6) should
(7) don't need to

▶ (5)「〜であるはずがない」は can't。(6) ought は ought to の形で使う。(7) need not に to は不要。

3

(1) is able to
(2) ought to
(3) need not
(4) can（is able to）

▶ (1) can = be able to。(3) don't have to = need not。

4

(1) You should study math (harder.)
(2) (We) have to think carefully before (we do something.)
(3) Emi will be able to speak English (soon.)
(4) You don't have to wait for (me.)

▶ (3) will と can は並べられないので、can → be able to を使う。

5

(1) ジョンはとても速く泳ぐことができます。
(2) あなたはこの本を読まなければなりません。
(3) 私たちは町をきれいにしておくべきです。
(4) 佐藤さんはその会議に出席する必要はありません。

▶ (4) need not ～ は「～する必要がない」。

SET B　標準　　書きかえ・空所補充

1 次の日本文に合うように、＿＿＿＿ に適切な語を書きなさい。

Lv.2 (1) アヤは自分でその缶を開けることができませんでした。
Aya ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ open the can for herself.

Lv.2 (2) バスはすぐに到着するはずです。
The bus ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ arrive in no time.

Lv.2 (3) この答えが間違いのはずがありません。
This answer ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ wrong.

Lv.2 (4) 彼は決して考えを変えようとはしませんでした。
He ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ change his mind.

Lv.3 (5) 私はよくいとこと一緒に映画に行ったものです。
I ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ often go to the movies with my cousin.

Lv.3 (6) 彼女に真実を話さなくてはいけませんか。
＿＿＿＿ ＿＿＿＿ I tell her the truth?

2 各組の英文がほぼ同じ意味を表すように、＿＿＿＿ に適切な語を書きなさい。

Lv.2 (1) It was necessary for us to improve the product.
We ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ improve the product.

Lv.2 (2) I am sure that he is a reliable person.
He ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ a reliable person.

3 次の英文を（　　）内の指示に従って書きかえなさい。

Lv.2 (1) I must stay here.　（主語を I のまま疑問文にして Yes / No で答える）

Lv.2 (2) It rains heavily.　（「～かもしれない」という意味の文に）

Lv.2 (3) The news isn't true.　（「～のはずがない」という意味の文に）

Lv.2 (4) We must cut down these trees.　（will を使って未来の文に）

Lv.3 (5) You ought to tell the truth.　（否定文に）

4 （　　）内の語句を並べかえ、正しい英文にしなさい。

Lv.2 (1) ケイトはあなたの質問の答えを知っているはずです。
Kate (know / your / should / to / question / the answer).

Lv.2 (2) 彼が言ったことを誰が信じるでしょうか。
(what / believe / who / said / would / he)?
_____ ?

5　（　　）内の語句を並べかえ、正しい英文にしなさい。

Lv.2 (1) 彼の決断についてあなたは何も言わないほうがいいです。
You (say / not / about / had / anything / better) his decision.
_____ his decision.

Lv.2 (2) ジョンは、以前は川のそばにある家に住んでいました。
(live / John / a house / to / in / used) by the river.
_____ by the river.

Lv.3 (3) その少女は私に心を開こうとはしませんでした。
The girl (open / to / heart / would / her / not) me.
_____ me.

6　次の英文を日本文にしなさい。

Lv.2 (1) My mother would often ask me about my dream.
〔　　〕

Lv.2 (2) Need I go on a business trip? — No, you need not.
〔　　〕

Lv.2 (3) You mustn't eat or drink in the computer room.
〔　　〕

SET B　解答・解説　　標準

1

(1) could not（couldn't）
(2) should（ought to）
(3) can't be
(4) would not（wouldn't）
(5) used to
(6) Must I（Do I have to）

▶ (3)「〜のはずがない」は can't be 〜。(4) would not は過去の強い拒絶「どうしても〜しようとしなかった」。

2

(1) had to
(2) must be

▶ (1) It was necessary for us to 〜 =「〜しなければならなかった」。must に過去形はないので had to。(2) I am sure that 〜 =「〜に違いない」= must be。

3

(1) Must I stay here? — Yes, you must. / No, you don't have to.（No, you need not.）
(2) It may（might） rain heavily.
(3) The news can't be true.
(4) We will have to cut down these trees.
(5) You ought not to tell the truth.

▶ (1) must の疑問文への否定の答えは don't have to / need not（「〜しなくてよい」）。mustn't にすると「してはいけない」となり誤り。(4) must に未来形はないので will have to。

4

(1) Kate should know the answer to your question.

(2) Who would believe what he said?

▶ (1) the answer to 〜「〜の答え」。(2) what he said「彼が言ったこと」が believe の目的語。

5

(1) You had better not say anything about (his decision.)

(2) John used to live in a house (by the river.)

(3) (The girl) would not open her heart to (me.)

▶ (1) had better の否定は had better not 〜。not の位置に注意。

6

(1) 母はよく私の夢について尋ねたものでした。

(2) 私は出張に行く必要がありますか。— いいえ、その必要はありません。

(3) コンピュータ室で飲食をしてはいけません。

▶ (2) need は助動詞。答えの need not は「その必要はない」。(3) mustn't は強い禁止。

SET C　応用　　助動詞＋have＋過去分詞・誤り訂正

1　次の日本文に合うように、＿＿＿＿ に適切な語を書きなさい。

Lv.3 (1) 彼はその知らせを聞いたに違いありません。
He ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ the news.

Lv.3 (2) あなたは私に真実を話すべきだったのに。
You ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ me the truth.

Lv.3 (3) エミがそんなことを言ったはずがありません。
Emi ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ such a thing.

Lv.3 (4) 彼らは電車に乗り遅れたのかもしれません。
They ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ the train.

Lv.4 (5) 私は家にいるよりむしろ外出したいです。
I ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ go out than stay home.

2　（　　）内から最も適切な語句を選び、〇で囲みなさい。

Lv.3 (1) If the homework is not done properly, you (have to be doing / will have done / will have to do) it again.

Lv.3 (2) Spanish (used to / is used to / used to be) spoken in this country, but now English is used widely.

Lv.4 (3) Emi looks pale. She (should / can't / must) have caught a cold.

3 次の英文には誤りが 1 か所あります。誤りを抜き出し、正しい形に直しなさい。

Lv.3 (1) You had not better take too much of her time.

誤 ＿＿＿＿＿＿＿＿ → 正 ＿＿＿＿＿＿＿＿

Lv.3 (2) He must has been very tired after the long trip.

誤 ＿＿＿＿＿＿＿＿ → 正 ＿＿＿＿＿＿＿＿

Lv.3 (3) I will can finish this work by tomorrow.

誤 ＿＿＿＿＿＿＿＿ → 正 ＿＿＿＿＿＿＿＿

Lv.4 (4) She used to playing the piano when she was a child.

誤 ＿＿＿＿＿＿＿＿ → 正 ＿＿＿＿＿＿＿＿

4 （　　）内の語句を並べかえ、正しい英文にしなさい。

Lv.3 (1) 彼女の時間を取りすぎないように気をつけなければならない。
You (better / had / take / not / too / up) much of her time.

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ much of her time.

Lv.4 (2) そのニュースが本当であり得るでしょうか。
(true / how / be / can / the news)?

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ?

5 次の日本文を英文にしなさい。

Lv.3 (1) 明朝 7 時に、私に電話をかけていただけますか。　（could を使って）

Lv.3 (2) 父は今日、その会議に出席しなくてもよいです。　（9 語で）

Lv.4 (3) 私たちは彼を英雄と呼ぶことができるかもしれません。

6 次の英文を日本文にしなさい。

Lv.3 (1) Anybody can make mistakes.

〔　　〕

Lv.3 (2) He should have known better than to trust her.

〔　　〕

Lv.4 (3) You may as well tell him the truth now.

〔　　〕

SET C　解答・解説　　応用

1

(1) must have heard
(2) should have told
(3) can't have said
(4) may have missed
(5) would rather

▶ 助動詞 + have + 過去分詞は「過去のことへの推量・後悔」を表す。must have done「〜したに違いない」／ should have done「〜すべきだったのに」／ can't have done「〜したはずがない」／ may have done「〜したかもしれない」。

2

(1) will have to do
(2) used to be
(3) must

▶ (1) must に未来形はないので will have to。(2)「以前は〜されていた」は used to be + 過去分詞。is used to 〜 は「〜に慣れている」で別の意味。(3) 顔色が悪いという根拠があるので「風邪をひいたに違いない」= must have done。

3

(1) 誤 had not better　→　正 had better not
(2) 誤 has　→　正 have
(3) 誤 will can　→　正 will be able to
(4) 誤 playing　→　正 play

▶ (1) had better の否定は not を better の後ろに置く。(2) 助動詞の後ろは必ず原形。(3) 助動詞は 2 つ並べられない。(4) used to の後ろは動詞の原形。

4

(1) You had better not take up (much of her time.)

(2) How can the news be true?

▶ (2) How can 〜? で「どうして〜であり得るか（あり得ない）」という強い疑い。

5

(1) Could you call me at seven tomorrow morning?

(2) My father doesn't have to attend the meeting today.

(3) We may be able to call him a hero.

▶ (2) doesn't を 1 語と数えて全 9 語。「〜しなくてもよい」は don't[doesn't] have to 〜。(3) may と can は並べられないので can → be able to。

6

(1) 誰でも間違いをすることがあります。

(2) 彼は彼女を信じるようなことはすべきではありませんでした。（彼女を信じないだけの分別を持つべきでした。）

(3) 今、彼に本当のことを話したほうがよいでしょう。

▶ (1) can は「〜することがある」という可能性。(2) know better than to do「〜しないだけの分別がある」＋ should have done「〜すべきだったのに」。(3) may as well 〜「〜したほうがよい」。